

## 再生可能エネルギーの”要”、蓄電池市場が活況！ 2月27日(水)より「スマートエネルギーWeek2019」開催

会期:2019年2月27日(水)～3月1日(金) 会場:東京ビッグサイト

政府が発表したエネルギー基本計画で、将来の主力電源として定められた再生可能エネルギー(再エネ)。太陽光や風力といった再エネ電源を押し進める”要”として、業界の注目を集めているのが「蓄電池」です。

2月27日(水)から東京ビッグサイトで開催する「スマートエネルギーWeek 2019」には、世界33カ国からエネルギー関連企業1,590社が出展。再エネの利用にあたって様々な役割を果たす蓄電池が展示されます。本リリースでは、今起きている再エネ業界の事象と、そこで活躍する蓄電池をご紹介します。ぜひ展示会場にて、各社の取り組みをご取材ください。

[>> 取材登録はこちら](#)

### 【蓄電池の役割 その①】 再エネの弱点を克服！送電網の安定化に貢献

太陽光や風力などの再エネは天候によって発電量が変動するため送電網に負荷が掛かり、場合によっては停電を引き起こしてしまいます。そこで再エネを有効活用しながら電力の需給バランスを調整する装置として、大型蓄電池の導入に拍車が掛かっています。本展には6,000世帯の1日分の電気量に匹敵する大容量な蓄電池が出展！再エネの普及を後押しします。

#### 米国初！電力卸売市場での運用を開始した レドックスフロー電池

企業名：住友電気工業(株)  
製品名：レドックスフロー電池



#### 200カ所以上の稼働実績をもつ、世界初の 大容量蓄電システム

企業名：日本ガイシ(株)  
製品名：NAS™(R)™電池



### 【蓄電池の役割 その②】 『卒FIT』向けに自家消費を実現

2019年の今年から、固定価格買取制度(FIT制度)の売電期間を終える住宅太陽光発電が登場し始めます。こうした「卒FIT」を迎えるユーザーを対象に、発電した電力を蓄電池を使って自家消費するサービスが活気を帯びています。本展には住宅用の蓄電池はもちろんのこと、その蓄電池をより賢く使うためのユニークなシステムが展示されます。

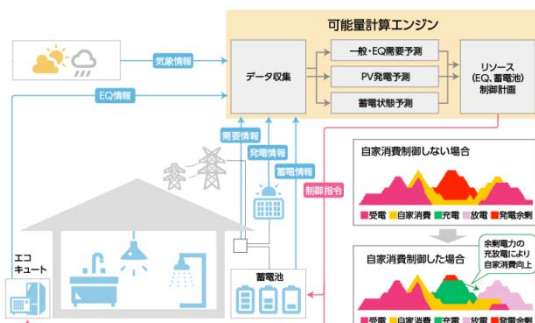
#### 日米欧で特許取得済！リチウムイオン電池と 鉛電池の長所を生かしたハイブリッド蓄電池

企業名：CONNEX SYSTEMS(株)  
製品名：家庭用蓄電システム



#### 需要・発電・蓄電の状態を予測して、自家消費 が最大化するよう蓄電池やエコキュートを制御

企業名：日本ユニシス(株)  
製品名：再エネ自家消費支援システム



## 【蓄電池の役割 その③】 次世代の電力流通『バーチャルパワープラント(※1)』を構成

産業用や家庭向け蓄電池の普及と並行して、点在する蓄電池などをIoTで繋いで管理する「バーチャルパワープラント(VPP)」の取り組みが経済産業省を中心に進められています。本展では通信機能を搭載した蓄電池のほか、ついにVPPサービスの運用を開始した企業がその最新事例を紹介します。

### 大規模 VPP 実証試験にも参画！ 通信機能を搭載した蓄電池

企業名：エリーパワー（株）  
製品名：POWER YIILE 3（パワーイレ・スリー）



### 2年間の実証実験を経て、ついに運用開始！ 蓄電池をIoTで制御するVPPサービス

企業名：東芝エネルギーシステムズ（株）  
製品名：バーチャルパワープラント



※1 バーチャルパワープラント(VPP)は、点在する再エネの発電設備や蓄電池、電気自動車(EV)のような蓄電設備、デマンドレスポンスのような需要家の節電を統合・制御し、あたかもひとつの発電所のように利用するしくみのことです。複数の小規模発電設備やシステム等を、あたかも一つの発電所のようにまとめて機能させることから「仮想発電所」とも呼ばれます。

## 【蓄電池の役割 その④】 次世代自動車のエネルギー源！トレンドは『全固体電池』

世界中で量産されている電気自動車(EV)。その性能を左右するのが車載用蓄電池です。中でも充電時間や走行距離の大幅な改善が見込まれる「全固体電池」は、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)をはじめオールジャパンで取り組む研究テーマとなっています(※2)。本展には「全固体電池」を開発するための関連製品や、実用化に向けて開発に取り組む電池メーカーが最新製品を披露します！

### 高エネルギー密度化を実現する新技術 全固体電池に利用可能な電池材料

企業名：(株)大阪ソーダ  
製品名：全固体ポリマー電解質



### 宇宙・自動車分野での実用化に向けて開発！ 次世代電池の大本命「全固体電池」

企業名：日立造船（株）  
製品名：全固体リチウムイオン二次電池



※2 (参考)NEDOニュースリリース: [https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5\\_100968.html](https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100968.html)

本展の取材をご希望の方は、下記より事前にご登録ください。最新の展示会情報も随時お届けいたします。

**取材登録はこちら>> [https://www.wsew.jp/press\\_f](https://www.wsew.jp/press_f)**

## ➤ 加山 雄三氏も登壇！産・学・官、豪華メンバー50名による開会式

2月27日の会期初日には、業界トップによる開会式が行われます。エネルギー戦略を推進する経済産業省の関 芳弘副大臣、環境省のあきもと 司副大臣のほか、一般ユーザーを代表して加山 雄三氏も登壇。豪華な開会式にぜひご参加ください。



<日時>  
2019年2月27日(水) 9:30～

<場所>  
東京ビッグサイト 東5ホール 展示会場受付前 特設会場

※撮影をご希望の報道陣の方は事前にご連絡ください。  
撮影台をご用意します。

登壇者の一部をご紹介します(敬称略) >>> [全登壇者の情報はこちら](#)



経済産業省  
経済産業副大臣 衆議院議員  
関 芳弘



環境省  
環境副大臣 衆議院議員  
あきもと 司



新エネルギー・産業技術  
総合開発機構(NEDO)  
理事  
佐藤 嘉晃



東京電力パワーグリッド(株)  
取締役副社長  
岡本 浩



俳優・歌手  
加山 雄三  
以前から環境問題への関心が強く、自ら、海洋環境クリーンプロジェクト【海 その愛基金】を立ち上げるなど、新エネルギーの普及活動を精力的に行っている。

## ➤ 展示会概要

展示会名	総称:スマートエネルギーWeek 2019 (全9展同時開催) <a href="https://www.wsew.jp">https://www.wsew.jp</a>	
	第15回 [国際]水素・燃料電池展 -FC EXPO 2019- 第12回 [国際]太陽電池展 -PV EXPO 2019- 第10回 太陽光発電システム施工展 第10回 [国際]二次電池展 第9回 [国際]スマートグリッド EXPO 第7回 [国際]風力発電展 -WIND EXPO 2019- 第4回 [国際]バイオマス展 第3回 [次世代]火力発電 EXPO 第1回 資源リサイクルEXPO	
会期	2019年2月27日(水)～3月1日(金)10:00～18:00 (最終日のみ17:00まで)	
会場	東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)	
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社	
開催規模	出展社数:1,590社 来場者数:70,000人(予定)	

本展の取材をご希望の方は、下記より事前にご登録ください。最新の展示会情報も随時お届けいたします。

**取材登録はこちら>>** [https://www.wsew.jp/press\\_f](https://www.wsew.jp/press_f)

### 【本件に関する問合せ先】

リード エグジビション ジャパン(株) 展示会事務局 広報:金美和 E-mail:[wsew-press@reedexpo.co.jp](mailto:wsew-press@reedexpo.co.jp)  
〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18F TEL:03-3349-8576